

第 128 期

株主のみなさまへ

平成22年 4 月 1 日から
平成23年 3 月31日まで



ISO9001 認証
JQA-1050



ISO14001 認証
JQA-EM0365

大阪府東大阪市四條町12番8号

株式会社 ロブテックス



新商品

●ネジアンギラスシリーズがますます充実! ～ 仕事に応じた多機能シリーズ～



「小ネジ外しだけの工具では常に持ち歩かない!」ロブテックスはこの様なユーザー様の声を形にしました。普段使用している工具にプラス1!仕事に応じた多機能シリーズとしてさまざまな工具をラインナップ!これがロブテックスの提案する工具の形です。



アンギラスタイプ
WP250DNA



トリグリップ
プライヤタイプ
TG200NA



バイスプライヤタイプ
VW125NA/
VW175NA



ハイブリッド
ポンプタイプ
UU4150NA



ペンチタイプ
ZP175NA/
ZP200NA



ネジアンギラス
NA175

●エビナットをちょっと使ってみよう!



ちょっとナッター

エビナットは使ってみたくは取り付け方が難しそう…。取り付け専用工具(ナッター)が必要なのでなかなか手が出ない…。ちょっと使ってみたくはためらっておられたユーザー様に朗報!価格もリーズナブルで、しかもエビナットが入ったオールインワンパッケージ!

●待望のアタッチメント式のナッター登場!



アタッチメントナッター

ご好評をいただいているアタッチメントシリーズに新たにナッターがついに発売!エア式、電気式のツールは高額の為、ハンドナッターを使用していたユーザー様に朗報!ハンドナッターよりも作業スピードが早く、動力式ツールよりもお買い求めやすい。エビナットを広くご利用いただくのに最適な商品です。

●STロックをより手軽に!



STロックは従来のボルト締結や溶接に代わる新しい締結工法!ボルト締結よりもスピーディーでまた、溶接に比べ技術が必要としない為、大幅なコストダウンが可能。その

STロックを少量パック入りで発売!

施工も高価な専用工具なしで手軽に使用できるアタッチメント式のツールを発売!



アタッチメント
STロックナットランナー

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、日頃から温かいご支援をた
まわり厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第128期の事業報告をお届けいたしま
すので、ご高覧たまわりますようお願い申し上げます。

当連結会計年度のわが国経済は、新興国の成長に
よる輸出の増加や政府の経済対策効果から一部では
景気回復の兆しがみられましたものの、雇用情勢は
厳しく、円高の進行や経済対策の縮小、さらには3
月に発生した東日本大震災の影響により景気は減速
し、依然として先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の下、当社グループは2010年度の
経営スローガンとして「グループ全員一丸となり、
変化を恐れず、新たな価値を創造します」を掲げ、
日々変わりゆく市場ニーズ・ウォンツに即応し、新
たな価値を提供し続ける体制を築くことに取り組ん
でまいりました。その結果、売上高は前年同期比
20.8%増の54億7千3百万円（前年同期45億3千2百
万円）となり、利益面では、営業利益で同83.5%増の
4億5千5百万円（同2億4千8百万円）、経常利益
で同124.4%増の3億5千3百万円（同1億5千7百
万円）、当期純利益で同144.8%増の2億2千2百万円
（同9千万円）となりました。

事業別の概要は次のとおりです。

<金属製品事業>

国内売上におきまして、苦戦を強いられておりま
した切削工具部門は前年同期に対して増加に転じ、
ハンドツール部門では、レンチ類・万力類をはじめ
全ての品種群で売上が回復基調となり、ファスニン
グ部門では工業用ファスナーが大幅に伸張しました。
海外売上におきまして、ハンドツール部門では韓
国・台湾向けにモンキレンチ・ニッパー類・圧着工
具が堅調に推移し、ファスニング部門では欧州・北
米においてエアリベッターが回復基調となりまし
た。その結果、金属製品事業の合計売上高は52億2
千6百万円となりました。利益面では、前年度に実
施した賃金の一定率カット等の人件費削減を正常化
したことによる費用の増加はありましたが、増収効
果や在庫回転期間管理の徹底による売上原価率の改
善、その他の経費削減により3億5千2百万円の営

業利益となりました。

<レジャー事業（ゴルフ練習場）>

猛暑や厳冬などの天候影響により、ゴルフ練習場
への入場者数が減少し、売上高は2億4千7百万円
となり、営業利益は1億2百万円となりました。

今後の経済情勢は、新興国の経済成長や欧米の景
気回復を背景とした持ち直しが見込まれますが、雇
用・個人所得環境の先行きは不透明であり、東日本
大震災の影響による電力不足や部品不足により、企
業活動が制約されることなどが懸念され、経営環境
は依然として予断を許さない状況が続くものと予想
されます。

このような見通しの中、当社グループは企業体質
の改善・強化を目指した2011年度から2013年度ま
での中期経営計画を策定し、その初年度である2011
年度の経営スローガンを2010年度に引き続き、「グル
ープ全員一丸となり、変化を恐れず、新たな価値を
創造します」とし、各社・各部門・各職の役割を明確
化させ、日々変わりゆく市場ニーズ・ウォンツに即
応し、新たな価値を提供し続ける体制を築いてまい
る所存であります。

次期の見通しといたしましては、連結売上高で53
億円、連結営業利益で3億7千万円、連結経常利益
で2億4千万円、連結当期純利益で1億4千万円を
見込んでおります。

株主のみなさまには、変わらぬご支援、ご指導を
たまわりますようお願い申し上げます。

平成23年6月



取締役社長

地引俊為

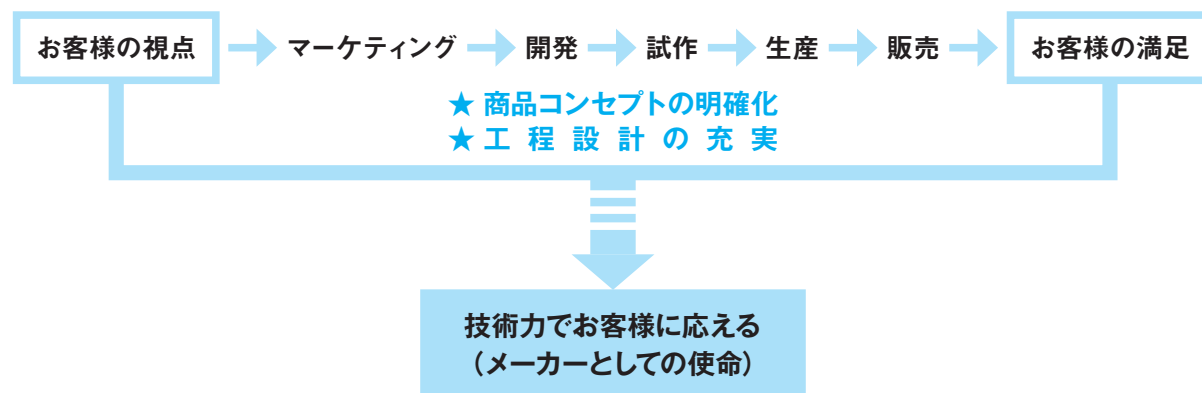
中期経営計画（第129期～第131期）

● 基本方針

- 1) 商品、サービスの品質維持向上
- 2) 市場の創出
- 3) 適正利益の確保と還元
- 4) 社会的要求への対応
- 5) 人財重視

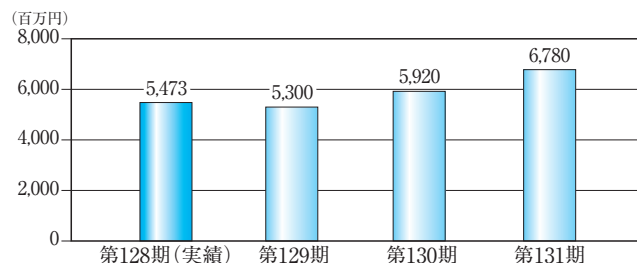
「不透明な近未来に対してどのように行動するのか」を命題とし、中期経営計画を「メーカーとしての原点に立ち返り、ロプテックグループ全社員が自らを見直し行動する」、すなわち原点を追求するための「行動計画」と位置付けています。その「行動」をロプテックグループ全社員だけでなく、今まで、そしてこれからも「エビ」を大切に思ってもらえる社外の皆様とともに歩んでいくことでロプスターブランドの価値向上を図りたく、左記の基本方針の実践と業績目標の達成を目指します。

● メーカーとしての使命を追求

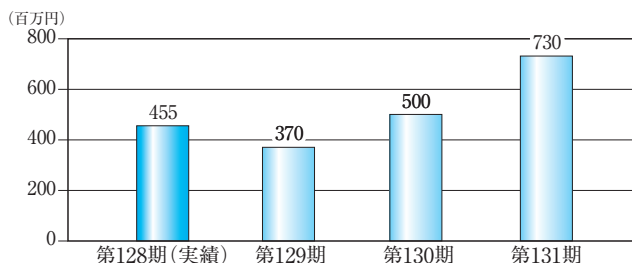


● 業績目標

■ 売上高



■ 営業利益



※業績目標は当社が現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があることをご承知おき

部門別方針

販売（ロブテックス）

企画を基本に販売・開発・カスタマーサービスが連携

販売（ロブテックスファスニングシステム）

川上営業、川下営業、営業企画の役割明確化と連携

生産（鳥取ロブスターツール）

プロフィットセンターとして真の一流工場に脱皮する

関連会社

それぞれの会社に課せられた重要課題に特化した活動による貢献

商品開発、研究開発

今を支える商品・技術と将来を支える商品・技術の明確化と集中／特化

品質保証

一貫した顧客志向の考え方にに基づき品質を継続的に向上させる

購買統制

工程の一部または全部が社外の場合、その状況把握が不可欠

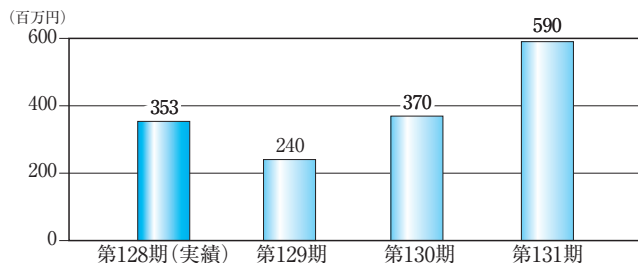
人事

消極的行動習慣からの脱皮（人財こそ経営存続の根本）

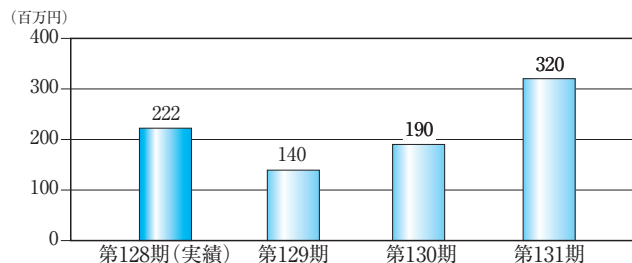
財務

「今を守る」、「将来を築く」ために健全性を最優先

■ 経常利益



■ 当期純利益



連結財務諸表

● 連結貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,035,652	流動負債	3,212,952
現金及び預金	1,405,368	買掛金	240,381
受取手形及び売掛金	1,093,656	短期借入金	1,947,436
商品及び製品	905,358	1年内償還予定の社債	500,000
仕掛品	271,781	リース債務	108,199
原材料及び貯蔵品	226,850	未払法人税等	74,135
繰延税金資産	110,120	その他	342,800
その他	30,559	固定負債	1,756,884
貸倒引当金	△ 8,044	長期借入金	1,343,452
固定資産	2,968,823	リース債務	375,466
有形固定資産	2,616,894	退職給付引当金	28,863
建物及び構築物	1,325,595	役員退職慰労引当金	3,120
機械装置及び運搬具	73,806	その他	5,982
工具、器具及び備品	24,809	負債の部合計	4,969,837
土地	738,508	(純資産の部)	
リース資産	453,221	株主資本	1,936,572
建設仮勘定	954	資本金	960,000
無形固定資産	55,284	資本剰余金	491,045
リース資産	28,717	利益剰余金	633,880
その他	26,567	自己株式	△ 148,354
投資その他の資産	296,643	その他の包括利益累計額	22,316
投資有価証券	202,971	その他有価証券評価差額金	22,316
繰延税金資産	73,135	少数株主持分	76,648
その他	29,448	純資産の部合計	2,035,537
貸倒引当金	△ 8,911	負債及び純資産の部合計	7,005,374
繰延資産	899		
社債発行費	899		
資産の部合計	7,005,374		

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

● 連結損益計算書

平成22年4月1日から
平成23年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		5,473,976
売上原価		3,605,658
売上総利益		1,868,317
販売費及び一般管理費		1,413,013
営業利益		455,304
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	3,309	
受取家賃	4,468	
雇用調整助成金受入額	9,914	
その他	8,494	26,186
営業外費用		
支払利息	79,362	
売上割引	39,806	
その他	8,992	128,161
経常利益		353,328
特別利益		
貸倒引当金戻入額	449	
保険差益	7,673	8,123
特別損失		
固定資産除却損	706	
投資有価証券評価損	53	
子会社株式売却損	711	
会員権売却損	5,461	
貸倒引当金繰入額	8,551	15,483
税金等調整前当期純利益		345,968
法人税、住民税及び事業税	92,049	
法人税等調整額	12,582	104,632
少数株主損益調整前当期純利益		241,335
少数株主利益		19,252
当期純利益		222,083

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

会社の概要

平成23年3月31日現在

設立 大正12年8月12日
 資本金 9億6千万円
 発行済株式総数 10,000,000株
 本店所在地 東大阪市四条町12番8号
 従業員数 83名(連結166名)
 製造販売品目 作業工具
 ファスニングツール
 電設工具
 切削工具
 工業用ファスナー

● 役員 (平成23年6月23日現在)

取締役社長 (代表取締役)	地引俊為
専務取締役	行俊直彦
取締役	豊島尚規
取締役	田邊浩樹
取締役	山口正光
常勤監査役	林邦男
監査役	稲垣貞男
監査役	藤本昇

事業所

本社／東大阪市四条町12番8号(〒579-8053)
 ☎072-980-1110(代)

大阪営業所／東大阪市四条町12番8号(〒579-8053)
 ☎072-980-1111(代)

東京営業所／東京都板橋区高島平2丁目6番4号(〒175-0082)
 ☎03-3550-3671(代)

名古屋営業所／名古屋市中区八竜町1丁目40番地(〒462-0805)
 ☎052-915-0431(代)

福岡営業所／福岡市博多区山王1丁目7番9号(〒812-0015)
 ☎092-431-0395(代)

子会社

会社名	株式会社ロブテックス ファスニングシステム	鳥取ロブスターツール 株式会社	株式会社ロブエース	株式会社ロブメディカル
設立	昭和63年7月2日	平成2年12月6日	平成3年8月8日	平成20年6月4日
資本金	1,000万円	5,000万円	5,000万円	1,000万円
出資比率	65%	100%	100%	100%
住所	東京都中央区日本橋 堀留町1-5-11 堀留Dビル5階	鳥取県西伯郡大山町 高田1213番地1	大阪府八尾市上尾町 6丁目1番地	大阪府東大阪市四条町 12番8号
事業内容	ファスニングツール 工業用ファスナー卸売業	金属製品製造業	ゴルフ練習場	医療機器の製造販売
代表者	代表取締役社長 川邊裕一	代表取締役社長 鈴木治	代表取締役社長 平田正祐	代表取締役社長 地引俊為

株 主 メ モ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 電話 0120-255-100 (通話料無料) 〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	大阪証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/ (ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受額の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

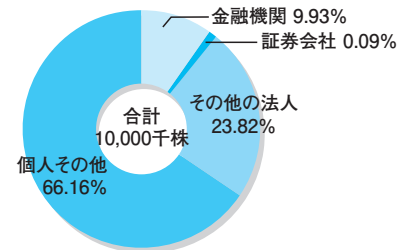
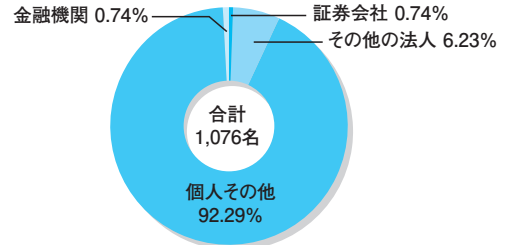
●お知らせ

株主様からの株式に関する手続きの「各種お問合せ先」ならびに「郵便物送付先」は、平成23年8月1日より次のとおり変更となりますので、お知らせいたします。

平成23年8月1日以降	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
各種お問合せ先	
郵便物送付先	

●株式の状況（平成23年3月31日現在）

発行可能株式総数	45,000千株
発行済株式総数	10,000千株
株主総数	1,076名
所有者別	



エビ印工具

